■ 仕様「BU-57/58/59〕



	型番	BU-51LIR		BU-57LIR		BU-57C			BU-58LIR		BU-58C			BU-59LIR		BU-59C		
通信方式		カメラダイレクトUSB2.0 / Matrox PCIe ^{注1} / BPU-30																
対応波長領域		400nm~1000nm																
A/Dコンバータ		16bit(65536階調)																
モノクロ / カラー		モノ	クロ	モノクロ カラー			モノクロ			カラー		モノクロ		カラー				
素子型番		ICX82	5ALA	ICX674ALG			ICX674AQG		ICX694ALG		ICX694AQG		ICX814ALG		ICX814AQG			
画素数		140万画家	素(2/3型)	280万画素(2/3型)						600万画	· 画素(1型)	素(1型)			900万画	ī素(1型)		
有効ピクセル		1360>	<1024	1932×1452					2750×2200					3380×2704				
素子受光サイズ		8.8mm>	<6.6mm	8.77mm×6.59mm					12.49mm×9.99mm					12.47mm×9.98mm				
ピクセルサイズ		6.45µm>	<6.45μm	4.54μm×4.54μm			4.54μm×4.54μm					3.69µm×3.69 _l			×3.69μm	i9μm		
機種別モード		ì	近赤外増感モードON/OFF				-			−FON/OFF	_			赤外増感モ	-FON/OFF	-		
ピクセルクロック ^{注2}		25MHz																
シャッタ形式		電子シャッタ																
フレームレート ^{注3}		近赤外がフレーム	3.8fps	近赤外フレーム	2.6fps	フルフレーム	3.9fps	近赤外地	フルーム	1.5fps	フルフレーム	1.9fps	近赤外地	フル フレーム	1.1fps	フルフレーム	1.2fps	
	感 ピニング 2×2	5.3fps	感 ピニング N 2×2	3.8fps	中央 256×256	16.4fps	感ON	ピニング 2×2	2.5fps	中央 256×256	12.2fps	感ON	ピニング 2×2	2.0fps	中央 256×256	9.7fps		
)		近赤外 フレーム	6fps	近赤外 フレーム	3.9fps	中央 512×512	9.7fps	近赤外増	フルフレーム	1.9fps	中央 512×512	7.1fps	近赤外増	フルフレーム	1.2fps	中央 512×512	5.7fps	
		感 0 F E 2×2	11.6fps	感 F F 2×2	7.6fps	ピニング 2×2	7.2fps	感OFF	ピニング 2×2	3.6fps	ピニング 2×2	3.6fps	感 O F F	ピニング 2×2	2.4fps	ピニング 2×2	2.4fps	
標準ピ	ピニング ^{注4}								2×	2								
任意ビニングオプション注4		3×3、4×4、8×8、16×16 (XY任意可能)																
外部トリガオプション		外部信号による撮影(TTL CMOS 5V 信号)																
冷却方法		2段ペルチェ、水冷機構付き																
冷却温度 ^{注5}		空冷時:外気温-30~-40°C、水冷時:水温-35~-50°C																
シャッタスピード		10ms (近赤外増感ON時:100ms) から18時間まで																
レンズ	取り付け	Cマウント																
電源		DC12V、2.5A(AC-DC電源別売)																
カメラ寸法 / 重さ ^{注6} (W)×(H)×(D)			約94×107×94mm 約670g 約78×107×91mm 約						約94×107×94mm 約670g									
付属ソフト		詳しくは http://www.bitran.co.jp/ccd/product/software/参照																
対応OS 出力データ形式		Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8 / Windows 7																
		オリジナル、RAW(汎用フオーマツト)、TIFF(非圧縮)、CSV、テキスト、バイナリ、BMP、JPEG、GIF、AVI																
開発キットオプション		詳しくは http://www.bitran.co.jp/ccd/product/sdk/参照																
コマンド公開			MIL ^{注1} (MIL9、10対応)によるカメラ制御、組み込んで自社製品化する場合に最適															
	SDK		LabVIEWやMATLAB、Visual Basic、VC++、VC#で使用可能なDLL、サンプルソース付き															
	カメラドライバー					Imag	eJやExcelか	`b;	カメラ操作	が可能に	なる専用ド	ライバー						

- 注1 Matrox Solios / Radient、MILはMatrox社の製品です。(カメラリンク方式のフレームグラバボード)
- 注2 PCIeボード及び通信ケーブルの対応速度に注意してください。(A/Dコンバータの動作クロックではありません)
- 注3 USB2.0通信を使用する場合、速度はパソコンやデバイス性能及びトラフイツク状況により異なります。
- 注4 カラーモデルではピニング時にはモノクロになります。また、任意ピニングオプションの3×3は使用できません。
- 注5 オプションの外付強制空冷ユニットの使用や、水温などの状況により異なる場合があります。
- 注6 カメラ寸法及び重さには外付けファンやノイズ対策ボディー等は含まれません。
- ※ このカタログに記載された会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
- ※ 什様は予告なく変更することがあります。





ビットラン株式会社

お問合わせ / CCD事業部 〒361-0056 埼玉県行田市持田2213 TEL.048-554-7471(代) FAX.048-556-9591 URL http://www.bitran.co.jp E-mail ccd@bitran.co.jp

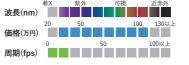
低価格・リアルタイム

マシンビジョン・計測

紫外·近赤外·X線

BITRAN

BU-50 Series





16bit CCD 評価貸出 実施中

BU-50シリーズは、CCDセンサーを冷却することによりノイズを抑えて微弱発光の長 時間露光でも高いS/N比を可能にした16bit冷却CCDカメラシステムです。紫外領域 や近赤外領域に対応したモデルもラインナップしており、様々な分野で広く使われて います。また、アンチブルーミング機能のOFFにより出力にリニアリティーがあるので 光量計測用としても最適です。軽量・小型設計とパソコンとカメラ本体をUSBケーブル でダイレクトに接続できるのでタブレットやノートパソコンでもご利用いただけます。



USB2.0とPCIeに標準対応 画像記録用 BPU-30対応

BU-50 Series の特徴

カメラ制御

- 16bitのA/Dコンバーターによる65536階調が微細な光量の変化も観測
- ABGのOFFによりデータ出力にリニアリティーが有り光量計測に最適
- 紫外・近赤外領域対応モデルによる特殊波長撮影

● 2段ペルチェで封し構造の本格冷却に加え、水冷機構搭載による高い冷却能力

インターフェース

- 標準でUSB2.0とPCle(Matrox社グラバーボード)が使用可能なデュアルインターフェース
- オプションの画像記録用インターフェースによりノートパソコンでも最速周期でデータが 保存可能

BU-50 Seriesの用途

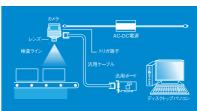
- ■蛍光発光観測
- 生物発光イメージング分野
- 光量計測
- FA·LA検査
- 医療分野·IPS分野
- ライフサイエンス分野
- ■多発光蛍光観察
- ■各種欠陥検査

カメラ接続構成例

USB接続構成例

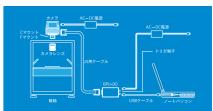
接続するだけで使用可能です。

PCIe接続構成例



パソコンを付属のUSBケーブルで直接 イズ環境下に耐えうる接続です。PCIe る際に適したオプションの画像記録用イ 保障されます。使用するカメラ機種により 使用可能なケーブル長は異なります。

BPU-30接続構成例



最も簡単な接続方法です。カメラ本体と 速度重視の場合やケーブル延長、及びノ 速い周期で連続撮影した画像を保存す ボード通信なので、安定した通信速度が ンターフェース接続です。内部メモリに 保存しながらデータ出力も行えるのでメ モリ容量以上の録画も可能です。

BU-50 Series



BU-50LN/C 低価格 冷却CCDカメラ 45万画素

低価格・軽量・コンパクトで組み込み用としても最適です。ワイドダイナミックレンジモードにより飽和電化量が広がり、リニアに近いデータが得られます。

BU-51LN/C 高感度 冷却CCDカメラ 140万画素

EXview HAD CCD搭載により可視から近赤外領域まで撮影が行えます。ワイドダイナミックレンジモードにより飽和電化量が広がり、リニアに近いデータが得られます。



BU-51LIR 近赤外増感 冷却CCDカメラ 140万画素

低ノイズで高感度な ${f EXview}$ HAD ${f CCDII}$ を搭載し、更に近赤外増感モードにより近赤外領域の感度を高くしています。

BU-52LN/C 高分解能 冷却CCDカメラ 400万画素

ABG機能(アンチブルーミング)のOFFにより出力にリニアリティがあるので、カメラにより光量計測も可能です。4/3サイズでCマウントの画角も広がります。



BU-53LN/C 高画素 冷却CCDカメラ 1100万画素

35mmフイルムサイズのセンサーにより広い視野角を実現。ABG機能(アンチブルーミング)のOFFにより出力にリニアリティーがあるので、カメラによる光量計測も可能です。

BU-54UV/DUV 紫外対応 冷却CCDカメラ 200万画素

紫外領域240nmからの撮影が可能。干渉縞を防ぐ為に内部ガラス無しもできます。ABG機能(アンチブルーミング)のOFFにより出力にリニアリティーがあるので、カメラによる光量計測も可能です。



BU-55LN/C 高画素 冷却CCDカメラ 1600万画素

1600万画素の35mmフイルムサイズのセンサーによる高い分解能。ABG機能(アンチブルーミング)のOFFにより出力にリニアリティーがあるので、カメラによる光量計測も可能です。

BU-56DUV 紫外~可視光対応 冷却CCDカメラ 140万画素

紫外領域200nmから可視光領域までの撮影が可能。ワイドダイナミックレンジモードにより飽和電化量が広がり、リニアに近いデータが得られます。

BU-57LIR/C 近赤外増感 冷却CCDカメラ 280万画素

低ノイズで高感度なEXview HAD CCDIIの2/3サイズを搭載。更に近赤外増感モードにより近赤外領域の感度を高くしています。

BU-58LIR/C 近赤外増感 冷却CCDカメラ 600万画素

低ノイズで高感度なEXview HAD CCDIIの1インチサイズを搭載。更に近赤外増感モードにより近赤外領域の感度を高くしています。

BU-59LIR/C 近赤外増感 冷却CCDカメラ 900万画素

1インチサイズ900万画素の高感度なEXview HAD CCDIIを搭載。更に近赤外増感モードにより近赤外領域の感度を高くしています。

※EXview HAD CCDI及びEXview HAD CCDはソニー(株)の登録商標です。

■ 仕様「BU-50/51/52/53/54/55/56〕







評価貸出 実施中

11.1	家[DU-3U/ :	01/02/0	3/34/3	00/00]						(ILL		TODIC	CCD	и при за	т Хист	
	型番	BU-50	LN/C	BU-51	ILN/C	BU-52LN/C		BU-53LN/C		BU-54UV/DUV		BU-55LN/C		BU-56DUV		
通信方:	式			'		カノ	メラダイレク	'	Matrox P	Cle ^{注1} / BPU	-30	'		'		
対応波長領域		400nm~1000nm								350nm~ 1000nm	240nm~ 800nm	400nm~	-1000nm	200nm~	-1000nm	
A/D⊐:	ノバータ							16bit(65	536階調)	'				'		
モノクロ / カラー		モノクロ / カラー モノクロ / カラー			モノクロ	/ カラー	モノクロ / カラー		モノ	クロ	モノクロ / カラー		モノクロ			
素子型番		ICX415AL / ICX415AQ		ICX285AL / ICX285AQ		KAI-04022		KAI-11002		KAI-2020		KAI-16000		ICX407BLA		
画素数		45万画素(1/2型)		140万画素(2/3型)		400万画素		1100万画素		200万画素(1型)		1600万画素		140万画素(1/2型		
有効ピクセル		772×580		1360×1024		2048×2048		4008×2672		1600>	×1200	4872×3284		1360×1024		
素子受光サイズ		6.4mm×4.8mm		8.8mm×6.6mm		15.16mm×15.16mm		36.07mm×24.04mm		11.84mm×8.88mm		36.07mm×24.04mm		6.32mm×4.76mm		
ピクセバ	2ルサイズ 8.3μm×8.3μm		6.45μm×6.45μm		7.4µm×7.4µm		9µт×9µт		7.4μm×7.4μm		7.4μm×7.4μm		4.65μm×4.65μm			
機種別モード ^{注2}		ワイドレンジモードON/OFF				アンチブルーミン				· ·ク機能ON/	OFF			ワイドレンジモードON/C		
ビクセルクロック ^{注3}		40MHz				20MHz 25MHz				201	ЛНz	25MHz		40MHz		
シャッタ形式								電子シャッタ								
フレームレート ^{注4}		フル フレーム	17fps	フル フレーム	5.1fps	フル フレーム	2fps	フルフレーム	1fps	フル フレーム	4.2fps	フル フレーム	0.7fps	フル フレーム	5.1fps	
		中央 256×256	30fps	中央 256×256	13fps	中央 256×256	8.4fps	中央 256×256	4.9fps	中央 256×256	12.7fps	中央 256×256	4.7fps	中央 256×256	13fps	
	, 1 3±4	中央 512×512	-	中央 512×512	9fps	中央 512×512	5.7fps	中央 512×512	3.4fps	中央 512×512	8.3fps	中央 512×512	3.5fps	中央 512×512	9fps	
		中央 1024×1024	-	中央 1024×1024	-	中央 1024×1024	3.5fps	中央 1024×1024	2.2fps	中央 1024×1024	4.8fps	中央 1024×1024	2.0fps	中央 1024×1024	-	
		中央 2048×2048	-	中央 2048×2048	-	中央 2048×2048	-	中央 2048×2048	1.2fps	中央 2048×2048	-	中央 2048×2048	1.1fps	中央 2048×2048	-	
		ピニング 2×2	30fps	ピニング 2×2	8fps	ピニング 2×2	3.5fps	ピニング 2×2	1.8fps	ピニング 2×2	7.4fps	ピニング 2×2	1.3fps	ピニング 2×2	8fps	
標準ビニング 注5		2×2														
任意ピニングオプション ^{注5}		- 3×3、4×4、8×8、16×16 (XY任意可能)														
外部ト!	Jガオプション						外部信号	による撮影(TTL CMO	S 5V 信号)						
冷却方法		1段ペル 水冷機					2	段ペルチェ、	水冷機構作	t e		1段ペルチェ、 水冷機構付き				
冷却温度注6		空冷時:外気温-30~-40°C、水冷時:水温-35~-50°C														
シャッタスピード			1msから1	.8時間まで					10msから	18時間まで		1msから 18時間まで				
レンズ取り付け		Cマウント				Fマウント、(Cマウント ^{注7}	Fマ	ウント	Cマウント Fマウント			Cマウント			
電源		DC12V、2A(AC-DC電源別売)						DC12V、2.5A(AC-DC電源別売)								
カメラ寸法 / 重さ ^{注8} (W)×(H)×(D)		約78×107×91mm 約530g				約94×107×122mm 約750g				約78×107×91mm 約530g		約94×107×122mm 約750g		約78×107×91mn 約530g		
付属ソフト			詳しくは http://www.bitran.co.jp/ccd/product/software/参照													
対応OS		Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8 / Windows 7														
	出力データ形式	オリジナル、RAW(汎用フォーマット)、TIFF(非圧縮)、テキスト、CSV、バイナリ、BMP、JPEG、GIF、AVI														
開発キャ	ットオプション	詳しくは http://www.bitran.co.jp/ccd/product/sdk/参照														
	コマンド公開	MIL ^{注1} (MIL9、10対応)によるカメラ制御,組み込んで自社製品化する場合に最適														
		LabVIEWやMATLAB、Visual Basic、VC++、VC#で使用可能なDLL、サンプルソース付き														
-	SDK				LabVIEW	やMATLAE	S, Visual B	asic、VC++	、VC#で使用	用可能なDL	L、サンプル	ソース付き				

注1 Matrox Solios / Radient、MILはMatrox社の製品です。(カメラリンク方式のフレームグラバボード)

- 注6 オプションの外付強制空冷ユニットの使用や、水温などの状況により異なる場合があります。
- 注7 Cマウントで撮影した際には、画像の四隅がケラレたり減光する場合があります。
- 注8 カメラ寸法及び重さには外付けファンやノイズ対策ボディー等は含まれません。





注2 50/51/56はONにした場合、ダイナミックレンジは広くなりますが見かけの感度は下がります。 52/53/54/55はOFFにした場合、ダイナミックレンジは広くなりますが見かけの感度は下がります。

注3 PCIeボード及び通信ケーブルの対応速度に注意してください。(A/Dコンバータの動作クロックではありません)

注4 USB2.0通信を使用する場合、速度はパソコンやデバイス性能及びトラフイツク状況により異なります。

注5 カラーモデルではピニング時にはモノクロになります。また、任意ピニングオプションの3×3は使用できません。